自立支援協議会担当者連絡会の活用について

自立支援協議会担当者連絡会(以下、「連絡会」という。)は、地域自立支援協議会間のつながりをつくり、先進的な取組を共有することで、協議会活動の活性化をはかることを目的とし、令和5年度にはじめて実施した取組である。

令和5年度は、事務局で企画・運営を行い、委員へは傍聴のみ御案内する形であったが、6年度は、「令和5年度版 東京都内の自立支援協議会の動向」(以下、「動向集」という。)を活用し、委員から話を聞いてみたい取組を挙げてもらい、事務局が当該自治体と調整して連絡会で取組発表してもらう形を取った。

令和7年度も引き続き、委員からの提案を得て、連絡会を企画していく。

1 令和6年度の委員からの提案による取組発表等

口	自治体	発表内容
第1回	板 橋 区	高次脳機能障害部会の設立経緯と現状
	品川区	施設入所者への地域移行調査の取組
	西東京市	緊急時の受入・対応の機能としての居室の確保
	文 京 区	障害当事者部会の活動等について
第2回	東京都	障害者支援における地域移行支援について
	江 東 区	経験の浅い若手支援者の孤立化を防止する取り組み
	東村山市	就職相談会の開催による障害福祉人材の確保と障害福祉の魅力発信

2 連絡会の企画(案)

口	開催時期	企画 (案)			
第1回	7月頃	① 令和6年度動向集の報告			
		② 厚生労働省から全国ブロック会議の内容等について講義			
		③ 区市町村からの先駆的な取組の発表			
		④ 交流会の案内(内容の紹介、参加の呼びかけ)			
第2回	10月頃	① 交流会で持ち帰った事項の活用状況報告			
		② 区市町村からの先駆的な取組の発表			
		③ セミナーの案内(内容の紹介、参加の呼びかけ)			

3 第1回連絡会までのスケジュール (案)

時期	内容	
6月16日(月曜日) ~30日(月曜日)	・動向集から、話を聞いてみたい取組をピックアップ・メーリングリストを活用してグループごとに共有・グループリーダーが集約して事務局へ連絡	委員
7月1日(火曜日) 以降	・委員からの意見をもとに、当該自治体と調整 ・第1回及び第2回の内容を確定する。	事務局